

# 平成25年度

教科・科目名	国語演習Ⅲ(普通科3年 文理コース)	授業時間数/週	1時間
授業の目標	読む・書く・聞く・話すの4技能を身に付け、国語に関する能力や態度を養う。高校2年の国語の学習を踏まえ、より高度な読解力・表現力・言語力を修得させる。		
授業内容の方法	1. 2年で学習した読解技能を土台とし、テキストを用い、客観問題と記述問題、それぞれの解法を演習形式で学習する。問題文は、生徒の興味を見ながら、選別し、学力の定着を目指す。		
評価方法について	試験 80点 評点20点		
使用テキスト  教科書  副教材	新訂版 みるみる実力アップ 現代文stage2 第一学習社 新国語便覧 第一学習社 新国語便覧準拠ノート 第一学習社		
年間授業計画	<p>前期</p> <p>4月 5月 評論 小説基礎より2題</p> <p>6月 7月 9月 評論 小説基礎、応用より 評論3題 小説1題</p>	<p>後期</p> <p>9月 10月 評論 小説応用より3題</p> <p>11月 12月 評論 小説応用より2題 作文実施</p> <p>1月 2月 評論長文演習</p> <p>* 評論、小説の教材は、生徒の興味と関連させ選別していく。</p>	

## 平成25年度 国語演習Ⅲ 普通科3年文理コース 年間学習計画

学期 月 配当時間	単元 項目 学習内容	学習のねらい ポイント	学習活動 (評価方法)
前期 4月 配当時間 2時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容の説明 テキストの使い方、評価方法の説明</li> <li>・テキストは、昨年使用していたStep1からStep2にレベルアップした内容であることを伝える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Step1で学習したことを土台として、客観問題、記述問題の解法を修得する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキスト最初のページを読み、学習の流れを理解する</li> <li>・最初の問題文を読み、内容を書き出す</li> </ul>
5月 配当時間 3時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論(Chapter1) 1 輪郭と空洞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Step1と比較し、難易度が増していることを理解させる</li> <li>・対比に着目して筆者の主張を読み取る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題文を読み、要旨を200字程度にまとめさせる</li> <li>・段落ごとの内容を理解し、1問ずつ設問を解きながら、解説を加える</li> </ul>
6月 配当時間 4時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論(Chapter1) 2 スポーツの目標</li> <li>・小説(Chapter1) 8 レシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体例と筆者の意見の関係を読み取る</li> <li>・出来事によって、変化する主人公の心情を読み取る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストを読み、結論のある段落を探す。その後、具体例を図式化し、問題に取り組む</li> <li>・一問一答形式で丁寧に読み解く</li> </ul>
7月 配当時間 1時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月～6月までの学習範囲を踏まえ、試験実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Step1からの学習事項が定着しているか試験で確認する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出物(テキスト)</li> <li>(授業態度)</li> <li>(前期試験)</li> </ul>
9月 配当時間 3時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論(Chapter1) 6 科学と非科学の境</li> <li>・小説(Chapter1) 9 医学生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学に対する逆説的とらえ方を正確に読み取る</li> <li>・具体的な会話を通し、登場人物の心情を読み取る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストの文章から、科学の本質をとらえ、設問に進み、読み解く</li> <li>・立場による人物の心情を書き出し、記述問題中心にテキストを解く</li> </ul>
後期 10月 配当時間 4時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論(Chapter1) 7 ポストモダンと変身礼賛</li> <li>・小説(Chapter1) 10 管弦楽</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文中の対比的な要素に着目しながら、文章を理解する</li> <li>・回想から読み取れる場面や心情をつかむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辞書を使い、語句の意味を調べ、対比される語を抜き出し、設問を解く</li> <li>・時間の流れを把握しながら、問題文へと進む</li> </ul>
11月 配当時間 3時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論(Chapter2) 11 カタンダードって何？</li> <li>・7月～11月までの学習範囲を踏まえ、試験実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体例を通して筆者の論点をつかませる</li> <li>・今までの評論・小説の学修が定着しているか試験で確認する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストを段落ごとに区切り、論点をとらえ、設問を解く</li> <li>提出物(テキスト)</li> <li>(授業態度)</li> <li>(後期中間試験)</li> </ul>

12月 配当時間 2時間	・小説(Chapter2) 19 葬式の名人	・表現技法に注意して、主人公の心情を把握する	・テキスト文章に添って、登場人物の心情を書き出し、設問を読み解く
1月 配当時間 4時間	・評論(Chapter2) 15 論語 12月～1月の学習範囲に実力問題を加え、試験実施	・小林秀雄の評論文から文中の漢文を読み取り、主題を探る ・論語についての意見文(200字程度)を書く ・学習事項の定着を試験にて確認する	・テキスト文中より、漢文、評論、両方の主題を書き出し、設問を解く。その後、意見文をまとめる 提出物(テキスト) (授業態度) (後期試験)
2月 配当時間 時間			
3月 配当時間 時間			